

# 大学図書館問題研究会 京 都

URL : <http://www07.u-page.so-net.ne.jp/rg7/dtkk/index.htm>

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条1-1 京都学園大学総合研究所事務室 大館和郎気付  
(TEL) 0771-29-2392 (FAX) 0771-29-2388

## ！ 大図研 全国委員と役員体制！

大図研第32期(2001/2002年度)全国委員名簿と出席状況

11月11日全国委員会 出席→■

欠席→□

委員長	亀田 俊一(東京)	■			
副委員長	大日方祥子(千葉)	□			
事務局長	大石 博昭(神奈川)	■			
委員	市村 省二(東京)	■	伊藤 淳(神奈川)	■	
	笠原 純子(東京)	■	加藤 晃一(千葉)	■	
	北川 正路(東京)	□	柴内 香織(群馬)	■	
	鈴木 正紀(埼玉)	■	高井 力(東京)	■	
	豊田 裕昭(東京)	■	野村 健(東京)	■	
	山根 義雄(神奈川)	□	今野 穂(北海道)	□	
	山本 衆子(宮城)	□	鈴木 康綱[北関東]	■	
	滝澤 憲也(群馬)	■	浜田 賢一(埼玉)	□	
	小笠原玲子(千葉)	□	小野 亘(東京)	■	
	登坂善四郎(神奈川)	■	松原 寿之(新潟)	■	
	巖本 康治(石川)	■	中島 慶子(愛知)	■	
	呑海 沙織(京都)	■代理	交替←井上雅人		
	笠 学(大阪)	■	前田 哲治(兵庫)	■	交替←水田健介
	井上 玲子(奈良)	■代理	川上 研三(岡山)	■代理	
	砂濱 正典(広島)	■	三角 太郎(山口)	■	
	青木 良秀(福岡)	■	交替←西川 忍		

### 【お知らせ】

支部報編集部では会員の皆さんからの投稿をお待ちしています。ホームページから投稿ができます。投稿ページは下記の URL からお気軽に!!

■支部報投稿■

<http://www07.u-page.so-net.ne.jp/rg7/dtkk/rec.htm>

大図研全国委員と役員体制	1頁
お知らせ	1頁
大図研第32期第2回全国委員会記録	2頁
「大学の図書館」第1回全国委員会	5頁
『大学図書館問題研究会 創立30周年記念成(案)』	6頁
会費納入のお願い	6頁

ご意見・ご要望、投稿はメール、又はFAXで  
編集気付 (dkamr302@kyoto.zaq.ne.jp) takita まで

## 大図研 第32期 (2001/2002年度) 第2回全国委員会記録

日 時：11月11日9時—16時

場 所：中央大学理工学部 談話室

出席者：亀田、大石、市村、伊藤、笠原、加藤、柴内、鈴木、高井、豊田、野村、  
鈴木(康綱)、瀧澤、小野、登坂、松原、巖本、中島、呑海(代：大館)、笠、前田  
井上(代：伊藤)、川上(代：土師)、砂浜、三角、青木

司 会：亀田 記録：野村

### ●●●●● 議題 ●●●●●

#### 1. 会報 (編集長：高井力)

- 1) 10月号発送・・・ 11月10日発送作業済み
- 2) 次号 (11月号) 編集状況
- 3) 次号発送予定
- 4) 今後の編集企画  
\*別紙「2001/2002年度第1回編集委員会報告」参照

#### 2. 論文集 (担当：柴内香織)

- 1) 発行予定・投稿募集 (申込1月末～原稿締切3月末)・論文の本数が少なくて出しづらい。

#### 3. 出版部 (担当：大日方祥子、金田千津子)

- 1) 刊行企画 「大図研シリーズ」として
  - ・第9回オープンカレッジ (2000年6月10日)
  - ・第10回オープンカレッジ (2001年6月2日)
  - ・根本彰氏講演 (2001年関東5支部合同例会 2001年1月27日)
  - ・大図研京都セミナー (2001年4月～8月)
- 2) 頒布状況
- 3) 代金請求・納入状況 基本的な考え方はそれぞれの企画ごとに採算がとれるようにする。
- 4) 在庫管理 ・在庫処分も考えている。

#### 4. 組織

- 1) 入会 (+2名)
- 2) 退会 (-2名)
- 3) 現在
- 4) 異動等

#### 5. 財政 (担当交代：新居弥生→笠原純子)

- 1) 収支状況 ・訂正事項あり。会報11月号で報告。
- 2) 会費納入状況 ・訂正事項あり。会報11月号で報告。
- 3) 支部還元金 ・「支部還元金の取扱について(案)」が承認された。  
(提案) 会員からの会費納入のうち、全国会計へ直接送金されてくる分については支部還元金 (会員一人あたり現行700円) の対象からはずすことにする。



- ・最新情勢は大図研のホームページに掲載することで対応する。
  - ・全国大会には非会員も参加しているが、非会員にとって会計報告はわずらわしい。それならば代議員制度を導入すればという意見もあるが、各支部で出せる余裕はない。以前同じような提案がでたが、実現性が薄いということで結局、採用されなかった。それよりも全国委員会で討議すればいいのではないか。ただ全国委員会の位置づけがはっきりしていない。権限がはっきりしていない。
- 6) 課題別分科会      ・もう少し自由な分科会を組み立ててもよいのではないか。
- ・第1分科会「大学図書館史」 例年、参加者が少なかったが、今年は多かった。特に若い人の参加があったのは注目すべきことである。
  - ・第4分科会「利用教育と情報リテラシー」 話題が分散し、印象が散漫になった。
  - ・第5分科会「出版・流通」 質疑応答で紀要の電子化と著作権についての話題がでたが、十分にこなれた議論ができなかった。
  - ・第6分科会「資料の電子化・コンテンツ」 他の分科会の内容と重複する部分があり、当分科会のアイデンティティ（存在理由）がはっきりしない。
  - ・第7分科会「資料収集と蔵書構築」 事例報告がひとつで時間が余った。
  - ・第8分科会「著作権」 著作権処理の苦労がよくわかったが、ではこれからどのように対応していくのか展望がはっきりしない。
  - ・第9分科会「図書館経営」 報告された事例は先進的(?)すぎて、身近な職場の実態とどうつながりがあるのかわからない。
  - ・第10分科会「利用者サービス」 思ったように議論が進まない。
- 7) 主題別分科会
- ・第1分科会「人文系」 期待はずれという意見があった。
  - ・第5分科会「教育系」 よかった。
- 8) 自主企画      ・数人単位でおこなうゲリラ的なものをもっと増えてもよい。

## 10. 第33回大会（千葉）

- 1) 2002年8月24日（土）～26日（月）を予定。
- ・千葉大学けやき会館を仮予約。使用時間 9:00-20:00
  - ・全体会用に320人収容の大ステージを利用。筆記用テーブル付きの椅子。
  - ・7室確保。12分科会ぐらいいは対応可能。但し、3日目は3室しか押さえていない。
  - ・懇親会を同じ建物とする予定。
- 2) 大会の持ち方
- 3) 構成の検討      ・基調講演を考えている。講演者は現在、千葉大学図書館長。
- 4) 全体会・研究発表・課題別分科会・主題別分科会・自主企画  
 <全体会>
- 5) 全体会の議長選出、討議内容
- ・議長を参加者の中から決めるので、決まるのが直前あるいは当日になる。
  - ・議長の基準を決めておきたい。ローテーションで、ある程度大きな支部で議長候補を決めておく。
  - ・今度の大会議長を千葉支部から1人、関西の支部から1人選ぶ。
  - ・次回（第34回）開催地の支部の会員が参加できるように、次回開催地が事前に決まればよい。
- 6) 分科会のテーマ  
 <主題別分科会>
- ・主題別分科会を再検討してはどうか。5つの分科会がマンネリ化している。
  - ・別の観点からの企画があってもよい。
  - ・「理工系」と「生物・医学系」の区分けの再検討。
  - ・具体的なテーマが出てきた段階で区分けを決める。

## 1 1. 日図協など

- 1) 日図協
- 2) 大学図書館研究集会
  - ・第18回大学図書館研究集会 9月13日(木)～9月14日(金) 一橋大学
  - 発表者の公募をしたが、応募者は1名だった。報告20分と質疑応答10分で内容的に短かった。
- 3) 全国図書館大会
  - ・平成14年度(第88回)は群馬県で開催予定
  - ・分科会を14から10に減らす。
- 4) 図問研 『みんなの図書館』12月号の特集「入ってますか、研究団体」の一編に大図研活動の紹介も掲載
- 5) 学図研 「子どもの読書活動の推進に関する法律案」に対する緊急共同アピール(2001.10.28)に図問研とともに賛同。・・・議員連盟事務局・肥田美代子宛10月30日提出。新聞社・関係団体に送付のこと。

## 2001/2002年度 「大学の図書館」第1回全国委員会

日時 : 2001年11月10日(土) 10:30 ~ 12:30  
場所 : 中央大学理工学部談話室  
出席者 : 高井、鈴木、市村、野村、加藤、木内

### ●●●●● 議題 ●●●●●

## 1. 2001/2002年度編集体制

- |               |    |                |     |   |               |
|---------------|----|----------------|-----|---|---------------|
| ・編集委員(連載等の担当) | 高井 | :              | 編集長 |   |               |
| 鈴木            | :  | 連載: JLA委員会のお仕事 | 市村  | : | 連載: HP制作の現場から |
| 山根            | :  | 連載: OB/OGからの手紙 | 野村  | : | 連載: フォトシリーズ   |
| 長野            | :  | 連載: 目次入力 宛名    | 木内  | : | 連載: 書評        |
| ( )           | :  | 連載: らいぶ! 図書館人  |     |   |               |

## 2. 第21巻特集企画

- |     |                     |        |
|-----|---------------------|--------|
| 1月  | 常任委員会企画             | (野村)   |
| 2月  | 大学図書館員の情報発信         | (市村)   |
| 3月  | 「大学の図書館」について紙面レビュー  | (高井)   |
| 4月  | 大学図書館員のリカレント教育      | ( )    |
| 5月  | JLA                 | ( )    |
| 6月  | 大会議案書号              | (山根+α) |
| 7月  | 出版関連の企画             | (野村)   |
| 8月  | 主題別Webリソースレビュー そのII | (市村)   |
| 9月  | 支部企画 or メディアの中の図書館  | ( )    |
| 10月 | 大会ハイライト             | (鈴木)   |
| 11月 | 大会記録号               | ( )    |
| 12月 | 図書館情報学論 PART2       | ( )    |
- \* ( )内 担当  
その他に挙げられた企画やとりあげたい話題など

図情大の合併、ILL (海外など)、コンソーシアム、雑誌出版事情、SPARC、最近の若者 (若手図書館員や学生)、著作権審議会報告、関連団体紹介 (新人のための)

## 『大学図書館問題研究会 創立 30 周年記念誌』の構成 (案)

【概要】・ 標題紙 < 版画 > ・ まえがき (委員長あいさつ) ・ 目次

### ● 第 I 部：全国活動等

- \* 略年表 見開き 2 p                      \* エピソード 1：創立 2 p
- \* エピソード 2： 2 p                      \* エピソード 3： 2 p
- \* 10 周年？                      \* 20 周年をふりかえって (会報シリーズ掲載のリスト)
- \* 20 周年記念？                      \* 最近 10 年間の活動を振り返って (会報シリーズ掲載のリスト)

### ● 第 II 部：支部活動等

(支部の現況、支部での主なできごと、文献など) ~ 2 p ずつ

発足順でよいか                      支部報図版

愛知支部	東京支部	北海道支部	宮城支部	群馬支部	埼玉支部
千葉支部	神奈川支部	新潟支部	石川支部	京都支部	大阪支部
兵庫支部	奈良支部	岡山支部	広島支部	山口支部	福岡支部他
ゴースト協会					

### ● 第 III 部：創立 30 周年記念事業

概要 < ロゴマーク > < スナップ写真 >                      < クリアファイル >  
 創立 30 周年記念集会                      講演：< スナップ写真 > < レジュメ >  
 対談：< 記録 > < スナップ写真 >                      懇親会：< スナップ写真 >

### ● 第 IV 部：資料編

綱領・会則                      ガイドライン                      大会一覧                      研究集会一覧                      出版物一覧  
 会報特集一覧                      文献目録                      大図研用語の基礎知識

- ・ あとがき
- ・ 奥付

=====

### 会費納入のお願い

2001 年度までの会費未納の会員さんは、会費の納入をお願いします。  
 会費についての問い合わせは財政担当支部委員の吉田誠さん、又は  
 最寄りの支部委員又は、編集子までお願いします。

### 【編集後記】

今回は全国委員会を中心にした記事ばかりとなりましたが、おかげで全体のことが良くわかりそれなりに良かったと思っています。

更に、会員の皆さんの「骨」も「筋肉」もある論文や情報提供を期待します。